

第8回 宮城県災害対策本部会議 議事要旨

- 1 日 時
平成23年3月12日 19時00分
- 2 場 所
県庁行政庁舎4階 庁議室
- 3 配付資料
第8回宮城県災害対策本部会議資料
- 4 議事要旨

○東内閣府副大臣

- ・廃棄物処理については、まだ処理して良い物と悪い物の分別が決まっていない状況。
- ・重油は確保しているが、輸送手段については、検討中。
- ・救援物資について、備蓄の整理を行い、適切な対応を図りたい。
- ・飲料水については、民間企業の協力もあり、米軍、空母とも連携する。
- ・これまでの救助者数1,503名。要救助者の対応に注力する。
- ・暖の問題について、群馬県から練炭を配送。食料、水の対応については努力している。
- ・自衛隊については、名取市を中心に飲食等の支援を行っている
- ・救助犬に関しては、神奈川県から8匹、韓国から2匹導入。
- ・山元町では、午前3時に船岡駐屯地の自衛隊が動き出した。
- ・明日、陸路にて名取市、岩沼市、仙台市内の状況を知事と一緒に把握することになっている。午前9時出発予定。

○小野寺危機管理監

- ・人的被害等の状況（資料内容）

○仙台管区气象台

- ・気象状況（資料内容）

○今野総務部長

- ・県庁への避難者、職員安否、施設被害等の状況（資料内容）

○佐藤企画部長

- ・交通機関、電力、情報システム等の状況（資料内容）

○村井災害対策本部長

・山元町については、自衛隊の幹部が齋藤町長と連絡が取れた。間接的ではあるが全市町村長と連絡が取れ、生存は確認されている。その旨総務省に伝えて欲しい。

○小泉環境生活部長

・職員安否，女川原発，水道施設の状況等（資料内容）

○岡部保健福祉部長

・所管施設，災害拠点病院の状況（資料内容）

○河端経済商工観光部長

・各課所管施設等の被害状況（資料内容）

○千葉農林水産部長

・支援物資の要請状況等（資料内容）

○橋本土木部長

・土木公共施設等の状況（資料内容）

○千葉病院局長

・県立病院の被害状況（資料内容）

・食料確保について災害対策本部と協議対応したい。酸素ボンベ，軽油，飲料水も必要につき，自衛隊に確認する。

○自衛隊

・3,700人を救助。愛知県から1,300人来県し，船岡駐屯地に到着。

○消防庁

・京都緊急消防援助隊202人が救助活動中。

○竹内警察本部長

・死者178人，不明181人，負傷者361人，沿岸10署に781人派遣。

・警察官の安否不明28人。うち職務中12人。

○東北電力（株）

・仙台市内で復旧した2万戸は，駅西口等の中心部。

○海上保安庁

・今回から出席させていただくことになった。

・気仙沼で30名救助。ヤマキ造船で建造中の船から81名救助。

○消防庁

- ・南三陸町で京都の部隊202名が活動。

○小林教育長

- ・職員安否状況等（資料内容）

○伊藤企業局長

- ・水道施設の被害状況等（資料内容）

○村井災害対策本部長

- ・水は被災地にはどれ位届いているか。

○小野寺危機管理監

- ・今、要望のあるところは、ギリギリのところで行なっている。
- ・自衛隊，日本水道協会に対応している。

○三浦災害対策副本部長

- ・人的支援，水道復旧の技術職員，保健師，看護師職員，心のケアの手伝い（カウンセラー），土木の災害復旧応援技術職員，小林教育長における生徒の心のケア対応職員，物的支援，食料，毛布，紙おむつ等の介護用品などの要望を依頼済み。

○村井災害対策本部長

- ・私が一度目を通してから対応して欲しい。
- ・南三陸町の要望は，事務局，危機対策課で対応のこと。ヘリポートの確保は自衛隊でお願いします。
- ・市町村への県職員派遣の検討状況はどうか。

○今野総務部長

- ・現在，登米，栗原の職員で対応しているが，数名になる予定。
- ・山元町は明日，自衛隊を通じて被害状況が分かるので，大河原，仙台両支部で対応を考えている。

○村井災害対策本部長

- ・総務部長のところで全体像を把握し，そこから職員を市町へ派遣すること。
- ・保健福祉，土木の被害状況把握に努めること。
- ・国からの応援調整も早いので，市町村へも県職員を早く派遣させたい。
- ・明日9時から3時間ほど，副大臣，政務官と陸路で視察を行う。
- ・片山総務大臣が13時50分に県庁に来るので，要請文等について総務部長の法で調整宜しく。

次回は3月13日6時00分に開催する。